

「確かな学力の育成」のための 授業改善の視点と具体的手立て 5



中学校 音楽科、美術科、保健体育科、技術・家庭科

児童生徒に「確かな学力」を身に付けさせるためには、1時間1時間の授業における具体的な指導方法の改善を図り、日々の授業を充実させることが重要です。

南部教育事務所では、これまで「確かな学力の育成」のために、児童生徒一人一人の学習意欲を高め、基礎的・基本的な知識・技能の習得及び思考力・判断力・表現力等の育成を目指した授業改善リーフ「授業改善の視点と具体的手立て」を第4集まで作成してきました。

- ◇ 第1集＝中学校国語科及び数学科
- ◇ 第2集＝小学校国語科、算数科及び中学校社会科、理科、外国語科
- ◇ 第3集＝小学校社会科、理科及び中学校国語科、数学科
- ◇ 第4集＝小学校音楽科、図画工作科、家庭科、体育科

このたび、中学校音楽科、美術科、保健体育科、技術・家庭科にかかる授業改善リーフ「授業改善の視点と具体的手立て」第5集を作成しました。1時間1時間の授業改善の視点と具体的手立てという観点から、どの題材も中学校のみならず小学校においても参考になるものと考えています。

本資料は第1集から第5集までを合冊にしてありますので、埼玉県小・中学校学習状況調査等の活用と併せ、各校の児童生徒の「確かな学力の育成」を目指した日々の授業改善に御活用ください。

授業改善3つのポイント

- ① 見通しと振り返りを意識した授業
- ② 体験的・問題解決的な学習を取り入れた授業
- ③ 言語活動の充実を図った授業

5

この3点は学習指導要領解説総則編の「教育課程実施上の配慮事項」に示されている内容でもあります。

本資料においては、各教科の学習指導案例の中に、この3点を含めた授業改善のポイントや留意点を吹き出しによって示してあります。

なお、本資料は南部教育事務所のホームページにも掲載しています。

<http://www.pref.saitama.lg.jp/page/nanbu15.html>



平成25年12月

埼玉県教育局南部教育事務所